

アトピーの治療、のちに発症された喘息の治療を  
一緒に続けておられる方の手記です。

## 「ステロイドを使わないアトピー治療」

匿名希望（お母様記述）12歳

2018年5月28日

息子が産まれて3ヶ月の頃、顔の湿疹がひどくなり、そのうち身体中に広がり、ジュクジュク状態になりました。上の子供たちもアトピーだったので、すぐにそうだとわかりました。

松本医院で診ていただき、お薬のお風呂と塗り薬を処方していただきました。毎日1時間、赤ん坊を抱いての入浴はなかなか大変でしたが、薬風呂に入れた夜は、よく眠れるようでした。

少しきれいになったと喜んでは、また搔き箋り、ツルツルの息子を見た覚えがないほどでしたが、夜眠ってくれるので、とても助かりました。

幼稚園の頃はまだまだアトピーでしたが、小学校の低学年くらいから少しずつ落ち着いてきました。ジュクジュクだった皮膚もかさぶたができ、乾燥してきました。

アトピーが治まってきたが、その代わりに喘息気味になる時がありました。近くの小児科を受診すると、気管支拡張剤のシールや、ステロイドの塗り薬を処方されました。毎日毎日お薬を使うのかと思い、ゾッとした。一時的に症状を治めるだけの治療はしたくなかったので、松本医院の漢方薬を煎じて飲ませています。漢方薬を飲んでいると、症状は落ち着きます。

息子は現在12歳になりました。

黄砂やPM2.5が飛ぶ頃は、まだアトピーが出ます。喘息になる時もあります。血液検査の結果、まだアレルギーの値がかなり高いそうです。

でもやはりステロイドは使いたくありません。

松本医院があるおかげで、安心して治療を受けることができます。

まだしばらくかかりそうですが、頑張って治したいと思っています。



